

メディカルコミュニケーション(MC)

科目到達目標: 医療面接の意義を理解した上で、基本的なコミュニケーションスキルを理解し、実践できる。

科目責任者(所属教室): 兼子 幸一(精神行動医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/7(金)	4	323	医学におけるコミュニケーションの役割・意義	兼子 幸一	精神行動医学	・医療面接の意義を理解する。 ・コミュニケーションスキルが臨床能力であることを理解する。 ・問診と医療面接の違いを理解する。	・コミュニケーションスキル ・医療行為、医師患者関係 ・受容、共感
2	10/14(金)	4	323	社会認知と医療面接概論	兼子 幸一	精神行動医学	・コミュニケーションに関する基本的事項を理解する。 ・コミュニケーションにおける言語的要素、非言語的要素の役割を理解する。 ・医療面接技法の階層構造を理解する。	・患者の考え、思い、不安の理解 ・解釈モデル ・言語的メッセージ、非言語的メッセージ ・かかわり行動
3	10/21(金)	4	323	医療面接の技法－①	兼子 幸一	精神行動医学	・医療面接の基本的技法の各々につき役割を理解する: 導入、質問、傾聴、支持と共感、情報の授受	医療面接の技法－① ・導入 ・質問 ・傾聴 ・支持と共感 ・情報の授受
4	10/28(金)	4	323	医療面接の技法－②	兼子 幸一	精神行動医学	・同上: 要約と確認、焦点付け、マネジメント、終結	医療面接の技法－② ・要約と確認 ・焦点付け ・マネジメント ・終結
5,6	11/2(水)	3	323 ETU3-5~13	医療面接実習－①	兼子 幸一 岩田 正明	精神行動医学	・医療面接の基本的な技法を実践できる。自分自身のコミュニケーションの特性を知る。	・模擬患者、共感、ロールプレイ、フィードバック、メタ認知
		4		医療面接実習－②	兼子 幸一 岩田 正明	精神行動医学	・医療面接の基本的な技法を実践できる。自分自身のコミュニケーションの特性を知る。	・模擬患者、共感、ロールプレイ、フィードバック、メタ認知
7,8	11/9(水)	3	323 ETU3-5~13	医療面接実習－③	兼子 幸一 岩田 正明	精神行動医学	・医療面接の基本的な技法を実践できる: 特に開かれた質問、促し、共感、要約と確認 ・OSCE(Objective Structured Clinical Examination)の医療面接で要求されることを理解する。	・ロールプレイ、フィードバック、メタ認知 ・開かれた質問、要約と確認 ・OSCE
		4		医療面接実習－④	兼子 幸一 岩田 正明	精神行動医学	・医療面接の基本的な技法を実践できる: 特に開かれた質問、促し、共感、要約と確認 ・OSCE(Objective Structured Clinical Examination)の医療面接で要求されることを理解する。	・ロールプレイ、フィードバック、メタ認知 ・開かれた質問、要約と確認 ・OSCE

教育グランドデザインとの関連: 5、6、7

学位授与の方針との関連: 2、3、4

評価: 出席および姿勢 80%

レポート 20%

11/2, 11/9は実習のために白衣が必要

参考書: はじめての医療面接(医学書院・斎藤清二・2000年)